### 先週の記録 ●出席報告

会員数 37 名 免除者 3 名 出席義務者 34 名

出席者	欠席者	出席率
26 名	8名	76. 47%

ビジター 春日井RCより5名



### ●スマイル報告

投函者 22 名 金額 25,000 円

会社が今年で創業 60 周年になりました。中島竹壽春日井RCの皆様、ご苦労様です。 山田正史春日井よりたくさんのお客様に来て頂き、何だか嬉しいです。 森田宏治

### 先週の卓話

### 佐藤八郎ガバナー補佐

### 「東濃グループ8クラブの訪問を終えて」

**多治見 RC** 重厚にして微動だにせず、伝統の重みあり。地区への出向が断然多く、最新の情報で委員会活動活性ふるさと仕事塾など新企画。

中津川 RC 堂々60 周年記念事業にポイント。ガバナー候補の声を聴く。地区への出向をされたい。財団グローバル 後進クラブの指導を。 瑞浪 RC 一市ークラブの典型 安定感、親睦感があり実に雰囲気がよい。和気藹々。 恵那 RC 強烈なリーダーシップ。15 名増強を実現。従来のクラブをぶっ壊す 再出発してやり直す。ロータリーの範畴でのこと。

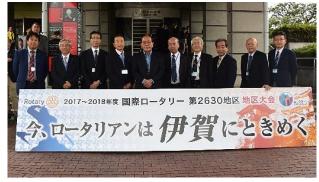
**土岐 RC** 合併の後遺症全くなし。歴史的にも金銭的にも問題なし。佐藤一斎の儒教精神をロータリーに。アットホームの温かさ横溢。

中津川センターRC 教育がよくなされていることが目立ち、若い人に意欲があり。地元中京学院大学との連携良い関係を築いている。地区補助金への動きが熱心である。 多治見リバーサイド RC ロータリーの友への投稿が目立つ。婚活プロジェクトに注目。イメージとして青年将校的印象あり。

**多治見西 RC** クラブアッセンブリーの充実。若い意見が活発であり目立つ。山椒は小粒でもピリリと辛い・・母子父子家庭の家族会開催。ミニクラブとは言え、地区ガバナー2名輩出 特異な存在感がある。

### 地区大会の報告 新会員 安藤龍介

去る 10月 14日・15日、三重県伊賀市にて開催 の地区大会に参加いたしましたので報告をさせて いただきます。私が参加した15日はあいにくの雨 模様でありましたが、当クラブも加藤会長を筆頭に 総勢18名が現地に集まり、元気よく大会を盛り上 げました。大会の内容は「地区大会要覧」のとおり です。まず印象に残りましたのが、我々来訪者をお もてなしするためにこまごまと動いておられた地 元クラブの方々の姿です。笑顔でのお出迎え、お見 送り、また大会中の心配りと、様々な場面でその温 かみを感じることができました。これだけの大きな 大会を無事成功裏に運営されたという事は、裏では 大変なご苦労があったと思います。また、今回は伊 賀上野開催という事で、本会場の舞台装飾に手裏剣 のデザインをあしらったり、昼食会では伊賀牛、地 酒など郷土の味が紹介され、忍者ショーで盛り上げ るなど地元の魅力を精一杯アピールし、地域振興に 対する強い熱意を感じました。さらに、女流俳人の 黛まどか氏による伊賀上野出身の俳聖、松尾芭蕉を テーマにした記念講演が実施されるなど、当地区の 文化的背景もしっかり伝えておられました。芭蕉が 残した「不易流行」という言葉がありますが、「い つまでも変化しない本質的なものの中に、絶えず新 しいものを取り入れていかなければならない」とい う理念は、すべての場面で心がけていなければなら ない事柄だと思います。いろいろな事に触発された 有意義な一日となりました。最後になりましたが、 大役を果たされた佐藤ガバナー補佐、加藤会長をは じめ大会に参加された皆様お疲れ様でした。また往 復の交通や大会終了後の食事会のお世話をしてい ただいた齋藤会長エレクトに感謝申し上げます。











国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ

## 多治見西ロータリークラブ

# Weekly Report

2017~2018 年度 第 52 期会長テーマ 『継続するための変化と多様性』

例会日 每週木曜日

例会場 産業文化センター

事務局 多治見市新町 2-23-4F

T E L 0572-25-5100

F A X 0572-25-5101

Email n-rc@joy.ocn.ne.jp

H P http://tajiminishi.jimdo.com

会 長 加藤 真左子

幹 事 山田 正史





### 第 2482 例会 2017 年 10 月 19 日

10月は経済と地域社会発展月間 米 山 月 間 国際陶磁器フェスティバル美濃 移 動 例 会

### 本日のプログラム

点 鐘

会長挨拶

委員会報告

幹事報告

点 鐘



お食事 レストラン「SARYO」 各自見学

### 国際陶磁器フェスティバル美濃 '17

日本を代表する陶産地である岐阜県多治見 市・瑞浪市・土岐市を舞台に、1986年か ら3年に1度開催している世界最大級の陶 磁器の祭典です。今回で11回目を迎えます。「土と炎の国際交流」をメインテーマに、陶磁器のデザインと文化の国際的な交流を通じて、更なる陶磁器産業の発展と文化の高揚を目指しています。

メインイベントである「国際陶磁器展美 濃」は、国際的に認知された陶磁器コンペ ティションで、世界中の国と地域の作品が 一堂に会す展覧会です。

### 和食と美濃焼

~ミシュラン料理を美濃焼とともに~ ミシュランで星を獲得した料理人監修に よる地元食材を中心とした本物の和食と地 元の窯元で作った本物の「美濃焼」、二つ の本物によるコラボレーションにより本物 の「食」を堪能できます。

#### 今後の予定

10月26日 お祝い例会 例会場 12:30

11月2日 定例理事会 11:30 特別会議室

臨時総会 指名委員会